



朗 V 連ニュース

ポシエツト

No. 174

発行日：令和 7 年 10 月 10 日

発行：兵庫県朗読ボランティア連絡会

神戸市兵庫区水木通 2 丁目 1 番 9 号

中山記念会館 305 号室（ボイス）

TEL (代) 070-8350-0695

<http://rovren2025.sakura.ne.jp>

今年の夏は想定外の猛暑が続き、灼けつくような太陽の日差しが恨めしく、ひたすら日陰やエアコンを求め暑さをしのいでいたように思います。こんなにも秋を待ち望んだ年があったのでしょうか。やっと、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋の到来です。今年も皆様と元気に交流会でお会いできることを楽しみにしています。

第 39 回兵庫県朗読ボランティア連絡会交流会

日時 2025 年 11 月 21 日(金)13 時～16 時(12 時 30 分開場)

開場 中山記念会館 1 階 大会議室

【第 1 部】 朗読発表

その 1 加古川朗読 V ほほえみ
あまん きみこ著「青葉の笛」

その 2 朗読 V グループ むつみ会
原田 マハ著 <あの絵>のまえてより「聖夜」

～ 休憩 交流タイム 会場準備 ～

【第 2 部】 講演

新開地誕生 120 年 湊川改修物語

ゲスト 講演師 旭堂 南海 様



<講演とは>

AI による概要

「講演師見てきたような嘘をつき」 バンバン

講演師がまるで自分で見てきたかのように、その場で聞いた話や想像の話を、実話のように巧みに語るさまを指す川柳です。講演の歴史は古く、水戸黄門や清水の次郎長や大岡越前などのテレビのヒーローたちの活躍も江戸時代の講演が生みの親だそうです。そうそう赤穂浪士なども。歴史上の人物や出来事を見てきたようにバンバンとリズムをとって語り、ゆかいな創作話を入れたり・・・さて、どんな楽しいお話が聞けるでしょうか。楽しみに！

旭堂南海氏のプロフィール

- ・1964 年 4 月 20 日 兵庫県加古川市生まれ。
- ・1989 年 2 月 三代目旭堂南陵に入門
- ・1997 年度「咲くやこの花賞(大衆芸能部門)」受賞
- ・2009 年から加古川観光大使を務める
- ・2024 年度「大阪文化祭賞第 2 部門(現代演劇・大衆芸能)受賞

第42回小さな朗読会の感想

朗読ボランティアグループ花いかだ

- ・少し欲張った作品でしたが時間内に朗読できてよかった。
- ・作品はバラエティーに富んでいて、それぞれ情景が浮かんでよかったと評価をいただいた。
- ・暑い中、障害者の方を始め皆様参加下さり有り難うございました。



《これからのイベント》

兵庫区自治会・民生委員 & 盲ろう者まつり

- ◆ 12月6日(土)
- ◆ 10時～15時(申込不要)
- ◆ 中山記念会館 1階・4階
- 盲ろう者・児作品展、盲導犬体験
- 指点字/触手話体験、朗読会(朗V連)他

小 さ な 朗 読 会

■ 12:20～12:50

■ 中山記念会館 3階 サテライトスペース

第45回	10月24日(金)	ハーモニー
第46回	11月18日(火)	ほほえみ
第47回	12月6日(土)	盲ろう者まつり 4階 波音
第48回	R8年 1月20日(火)	ハーモニー

《活 動 報 告》

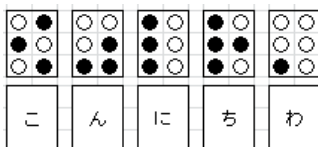
トライやるウィークで中学生 と活動

コープ第2地区本部に3人の男子中学生が来ました。

- ・発送作業のお手伝い
- ・次号の頭タイトルを読む体験
- ・点字ラベラーで文字入力してシールを出す体験。自分の名前を打ち込んで点字シールにして持ち帰ってもらいました。

周りに視覚障害のある方がいないと言っていたので、生活に必要な情報を届ける活動を初めて体験してみて、何かを感じたり知ってもらえたら嬉しいです。

ハーモニー Sさん



9月26日(金曜日)中山記念会館避難訓練に参加しました。

今回は消火器の使用方法和AED(自動体外式除細動器)の使い方を学びました。日頃、会館を利用する多くの団体の皆さまと真剣に説明を受けた後、実際に消火活動とAED、心臓マッサージを体験しました。

明朗会(明石市) 会員数 39 名

私達は、毎月「広報あかし1日号」、「15日号」、「おでかけ手帳」の3つのグループをメインに「市視協だより」(毎月)、「暮らしの手帖」(年/6)、オリジナルCD「声の宅急便」(年/3)の作成などに取り組んでいます。

また、今年8月に会員がそれぞれサイズの合わなくなった服や、読み終わった本、手作りの作品、自分では使わなくなったものなどを持ち寄り、明朗市(バザー)を開催しました。「わ～似合ってる～」これでお風呂をピカピカにします」と、楽しい声が響きました。

9月からは市の養成講座が始まり、8名の方が受講されています。

来年は、創立50周年を迎えますので、みんな気持ちをひとつに活動に励もうと思っています。 明朗会 Aさん

